

2017年12月吉日

次世代構造躯体として注目の CLT パネル工法用金物

「x(クロスマーク)金物」認定を滋賀工場が取得しました!

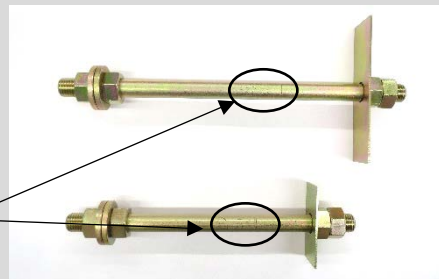
近年、新国立競技場や木材を用いた大規模施設などで注目を集める、次世代の木材「CLT」を用いた建築工法に使用される金物の認定を、弊社 滋賀工場の製品 2 品目が取得いたしました(2017年12月1日付)。

〈認定内容〉

弊社認定番号 : x5-1

- ・ 両ねじボルトセット M20 (RSP2. 3×45×147)
- ・ 両ねじボルトセット M20 (RSP2. 3×45×82)

クロスマーク刻印→



2020年東京五輪・パラリンピックの開催で新たに建設される新国立競技場に木材が使用されるという事で、木材の大規模建築への活用が注目を集めています。

木材特有のぬくもり感を建築に取り入れようと、海外の高層ビル壁面などでも使用も増えている、次世代の木材「CLT」を用いた建築に使用する金物「CLTパネル工法用金物規格」を(公財)日本住宅・木材技術センターが昨年8月に制定しました。その規格を満たした木材建築用接合金物に対し、同センターが認定する「x(クロスマーク)金物」に弊社製品が認定されました。

今後ますます需要が増加していく CLT パネル工法に対応すべく、(一社)日本 CLT 協会の正会員として積極的に供給して参ります。

■ CLT とは…

Cross Laminated Timber (積層接着木質材)を指す。

建築用木材の新たな躯体として近年注目が高まっている。

薄い木材を交差し積層させることで強度を高めた木材。



←クロスマーク見本

↓クロスマーク金物
認定書



■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

コンドーテック株式会社 営業本部営業推進課

TEL : 06-6582-9581 FAX : 06-6582-9578

E-mail : eigyo@kondotec.co.jp